

日・モルドバ関係ファクトシート
(対モルドバ支援)

平成22年12月

I. 支援総額（非ODA、多国間協力を含む）

- ・ 無償資金協力 72.7百万米ドル
- ・ 有償資金協力 48.2百万米ドル

. 法的枠組

- ・ 草の根・人間の安全保障無償導入に関する枠組文書交換（2006年1月）
- ・ 日・モルドバ技術協力協定署名（2008年5月）

. 最近5年間（2003年以降）の案件

1. 無償資金協力

(1) 一般プロジェクト無償

- ・ 国立母子病院医療機材整備計画 5.05億円(5.7百万米ドル)：99年3月E/N署名、00年5月引渡。
- ・ 第二レベル医療施設医療機材整備計画 7.15億円(8,0百万米ドル)：01年3月E/N署名、02年4月引渡。
- ・ 農業機械化訓練センター機材整備計画 5.3億円(約4.7百万米ドル) 2007年11月E/N署名。09年3月引渡

(2) 貧困農民支援(2KR)

- ・ 2000年度：3.80億円(3.3百万米ドル)2000年8月E/N署名、2001年6月引渡。コンバイン21台、トラクター42台
- ・ 2001年度：3.00億円(2.6百万米ドル)2001年12月E/N署名、2002年9月引渡。コンバイン23台、トラクター21台
- ・ 2002年度： 3.0億円(約2.7百万米ドル)2002年9月E/N署名、2003年6月引渡。コンバイン32台。
- ・ 2003年度： 2.6億円(約2.4百万米ドル)2004年3月E/N署名、2004年11月引渡。トラクター82台。
- ・ 2005年度： 2.2億円(約1.9百万米ドル)2006年3月E/N署名、2006年8月引渡。トラクター100台。
- ・ 2006年度： 2.3億円(約2.07百万米ドル)2007年1月E/N署名、2007年6月引渡。トラクター51台、コンバイン7台。
- ・ 2007年度： 2.0億円(約1.95百万米ドル)2008年3月E/N署名、2008年8月引渡。トラクター71台。
- ・ 2009年度： 1.6億円(約1.78百万米ドル)2009年10月E/N署名、2010年4月引渡。トラクター73台。

(3) ノン・プロジェクト無償（中小企業支援セクター・プログラム無償）

- ・ 2004年度： 3.0億円（約2.7百万米ドル）2005年3月E/N署名。
- ・ 2005年度： 4.0億円（約3.5百万米ドル）2006年3月E/N署名。
- ・ 2006年度： 3.0億円（約2.5百万米ドル）2007年3月E/N署名。
- ・ 2007年度： 3.0億円（約2.9百万米ドル）2008年3月E/N署名。

(4) 草の根・人間の安全保障無償資金協力

- ・ 2008年度： 2件（医療関係1件）、（教育環境改善1件）176,542米ドル
- ・ 2009年度： 4件（医療関係3件）、（教育環境改善1件）294,623米ドル
- ・ 2010年度： 3件（医療関係）226,315米ドル

合計 697,390 米ドル

(5) 草の根・文化無償資金協力

- ・ 2009年度： 1件

合計 81,652 米ドル

(6) 一般文化無償

- ・ 2000年度：ミハイ・エミネスク記念国立劇場に対する音響機材 4,670万円（523千ドル）01年2月E/N署名、02年4月引渡。
- ・ 2002年度：モルドバ国立大ホールに対する音響機材 4,140万円（約376千米ドル）2002年10月E/N署名、2004年3月引渡。
- ・ 2005年度：モルドバ国立美術館視聴覚・展示機材整備計画 1,630万円（約140千米ドル）2006年1月E/N署名、2007年6月引渡。

2. 技術協力

(1) 専門家派遣

- ・ 生産性向上トレーニング・コンサルティング 2名（2001～2003、2003～2005年）
- ・ 病院経営専門家 1名（2004年9～12月）

(2) 研修員受入

- ・ 2003～2010年3月までで、194名のモルドバ人研修員が訪日。
 - 生産性向上に関する長期専門家と関連し、モルドバ人コンサルタントおよび企業家向けに国別研修（2003～05年、毎年8～10名）を実施。
 - 国別研修の他、モルドバ政府関係者が地域・集団研修コースに参加し、市場経済、保健医療、環境などの分野で研修。

(3) 開発計画調査型技術協力「国土空間データ基盤構築のための基本地図データベースプロジェクト」（2010年12月～2012年12月）

- ・ 沿ドニエストル地域を除くモルドバ全土における縮尺1/50,000の地形図の作成
- ・ 必要な技術のモルドバ側への移転を行う。

3. 国際機関をとおした協力

(1) 国連開発計画（UNDP）ICT信託基金

- ・ 「開発のための情報社会技術国家計画」における電子政府の実施計画 2005年5月から3年間で、70千米ドル。

(2) 日本社会開発基金（JSDF、世界銀行）

- ・ 2003年度： コミュニティ主導開発パイロット・プロジェクト 979千米ドル。
- ・ 2004年度： 農村投資・サービス・プロジェクト 1,727千米ドル

(3) 開発政策・人材育成基金（PHRD、世界銀行）

- ・ 2003 年度： 保健投資ファンド・プロジェクト 496 千米ドル
 - ・ 2004 年度： コミュニティ林業開発プロジェクト 920 千米ドル
 - ・ 2005 年度： 農村投資・サービス・プロジェクト（第 2 期） 660 千米ドル
京都議定書能力開発プロジェクト 387 千米ドル
競争力強化プロジェクト 4,500 千米ドル
プライマリ・ヘルス・ケア・プロジェクト 386 千米ドル
農村における質の高い教育プロジェクト 500 千米ドル
 - ・ 2006 年度： 社会保障プロジェクト 572 千米ドル
鳥インフルエンザ・コントロールとヒューマン・パンデミック対応プロジェクト 500 千米ドル
 - ・ 2007 年度： 第 2 期貧困削減サポート・クレジット準備 880 千米ドル
道路セクター・プログラム準備プロジェクト 725 千米ドル
 - ・ 2008 年度： 人間の安全保障基金「人身取引及び家庭内暴力対策」345 万米ドル
- (4) 欧州評議会拠出金
- ・ 2006 年度： E N T O の民主化・地域発展支援イニシアチブ - 地方議員、地方公務員及び地方自治体協会代表のためのトレーニング・プログラム 20 千ユーロ

4 . 民主化関連

- (1) 2005 年 3 月、モルドバ議会選挙の O S C E / O D I H R 選挙監視団に 2 名派遣
- (2) 2007 年 6 月、統一地方選挙においてモルドバ中央選管の招請に基づき 1 名派遣
- (3) 2009 年 4 月、モルドバ議会選挙の O S C E / O D I H R 選挙監視団に 2 名派遣
- (4) 2009 年 7 月、モルドバ議会再選挙の O S C E / O D I H R 選挙監視団に 1 名派遣
- (5) 2010 年 11 月、モルドバ議会選挙の O S C E / O D I H R 選挙監視団に 2 名派遣

(了)